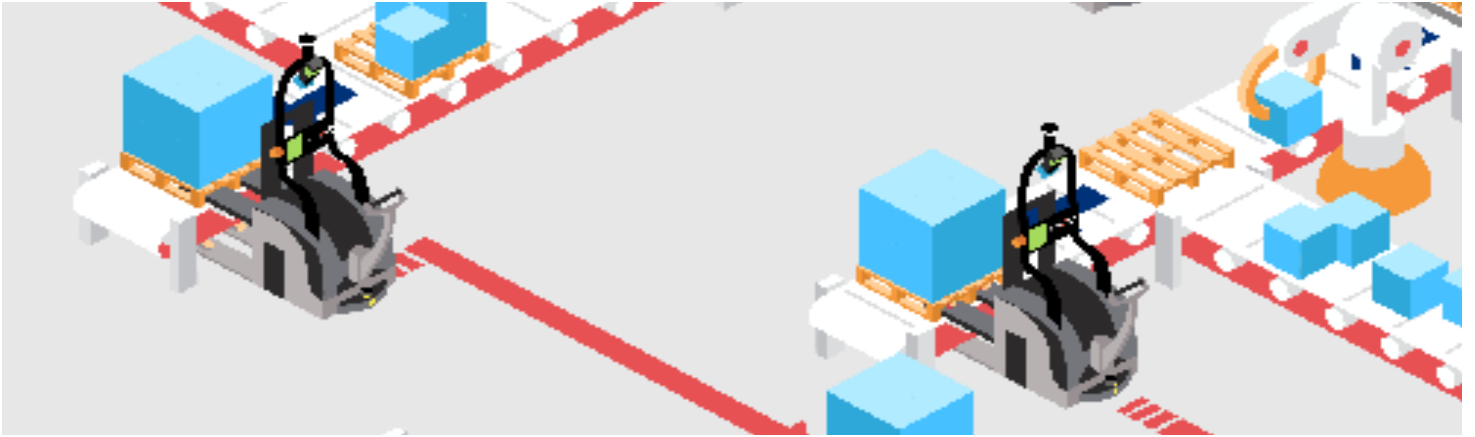


半製品の工程間の搬送



FOCUS

「製造過程で、製品を一つの作業エリアから別のエリアへ移動させる必要があります。この移動は、通常はコンベヤーシステムや手動のリフトトラックによって行われ、作業員が物を運ぶ作業に一部時間を割いています。コンベヤーは自動でパレットを運ぶことができますが、設置が複雑で拡張も難しいです。」

BALYO社のロボットは、このような効率が低い作業を自動化するために開発されました。独自のナビゲーション技術を使って、環境の変更にも簡単に対応できるため、作業の柔軟性が保たれます。

ロボットでの自動化に移行することにより、従業員は製造業務に専念できるようになり、事業の成長につながる新たなチャンスが生まれます。」

ソリューション

「BALYOとERPソフトウェアの連携: BALYOの技術は、お客様の製造設備やERPソフトウェアと連動して、日常業務を向上させます。例えば、パレットが別の作業エリアへ移動する準備が整うと、お客様のERPシステムから私たちのロボット管理システムへ指示が出され、ロボットが動き出します。」

このBALYOとERPの連携機能は、お客様のIT部門と協力しながら、当社の専門チームまたはインテグレーターが開発を担当します。」

積み重ね1.7M以下のアプリケーション



導入台数



顧客



現場

なぜBALYOなのか？

ローカルおよびグローバル・サポート

BALYOテクノロジーを搭載したトラックはすべて、OEMとの完全なパートナーシップのもと完全に統合された製品であり、地域の技術サポートとスペアパーツを備えたディーラーネットワークによって完全にサポートされている。

インフラへの初期投資なし

BALYOのロボットによる駆動は、追加のインフラを必要としません。BALYOの技術により、ロボットは安全性以外を考慮することなく、既存の施設内を移動・走行することができます。

デュアルモード

BALYOロボティック・ソリューションは、自律するように作られた標準的なトラックです。どのような運転者でも（クライアントが許可すれば）、どのような目的でもロボット・リフトトラックをコントロールすることができます。

積み重ね1.7M以下のアプリケーション 他事例

- ✓ 完成品の搬送
- ✓ 空パレット搬出